

開催報告

平成21年度JPGISセミナー 公共測量に対応！1日で学べる製品仕様書勉強会 実践！JPGISテクニカルセミナー

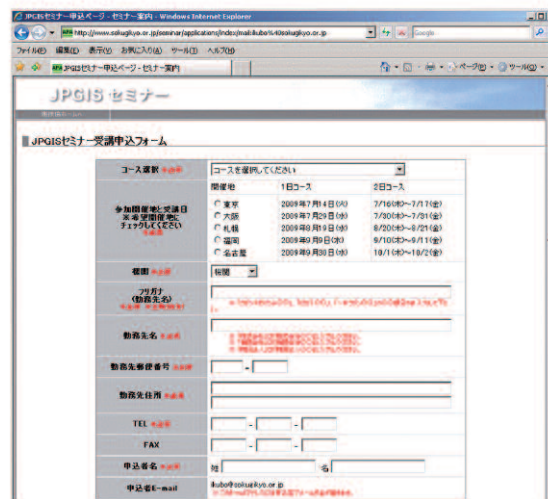
今般、『公共測量作業規程の準則』が改正され、製品仕様書により公共測量が発注されるようになりました。

財団法人日本測量調査技術協会（測技協）は、製品仕様書及びその背景にあるJPGIS（地理情報標準の実用規格）の普及啓発を目的として、JPGISセミナーを東京、大阪、札幌、福岡、名古屋の5会場で実施しました。（後援：国土交通省国土地理院）

今年度は、各地域3日間開催されるセミナーを1日コ

ースと2日コースに分けました。1日コースは『公共測量に対応！1日で学べる製品仕様書勉強会』と称し公共測量を計画・発注・管理される方を対象にしました。2日コースは『実践！JPGISテクニカルセミナー』と称し、公共測量を設計・実施する方々を対象にしました。

また今年度からインターネットによる申込みを可能とし、ほとんどの方々にスムーズにご利用いただきました。



JPGISセミナー申込画面

■開催地と開催日

開催地	開催日（1日コース、2日コース）	時間	会場
東京都	7/14（火）、7/16（木）～7/17（金）	9：30～16：30	測量年国会館
大阪市	7/29（水）、7/30（木）～7/31（金）	9：30～16：30	大阪府商工会館
札幌市	8/19（水）、8/20（木）～8/21（金）	9：30～16：30	道特会館、かでの2.7
福岡市	9/9（水）、9/10（木）～9/11（金）	9：30～16：30	都久志会館
名古屋市	9/30（水）、10/1（木）～10/2（金）	9：30～16：30	名古屋国際会議場

●1日コース ～公共測量に対応！1日で学べる製品仕様書勉強会～

■テーマと主な内容

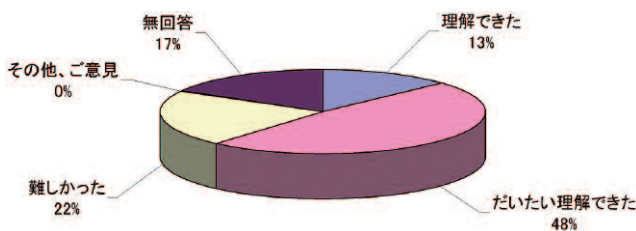
	テーマ	主な内容
1	測量行政の動向と製品仕様書	・「作業規程の準則」改正のポイントとJPGISの概要 ・国土地理院への提出物の概要
2	製品仕様書の作成方法	・製品仕様書の記載事項の説明（既存の製品仕様書を変更する） ・製品仕様書エディタの使い方
	（昼食）	
3	製品仕様書の作成演習	・UMLクラス図の説明（地物、属性、継承等） ・基本的な製品仕様書の作成（UMLクラス図等の紙上演習）
4	品質評価とメタデータ	・品質評価の概要と記載方法の説明 ・メタデータの説明とメタデータエディタの使い方

5会場で約200名の参加がありました。計画機関からも多数参加いただきました。特に北海道では約60%の方が計画機関の方々でした。

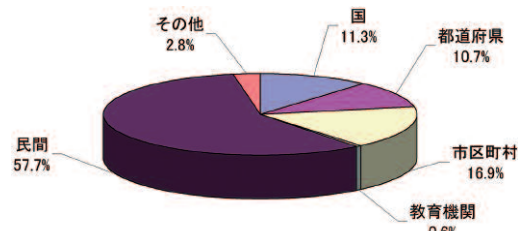
本コースでは製品仕様書の核心である「データ内容及び構造」にも触れました。比較的盛りだくさんの内容でしたが、60%以上の方が理解できた、またはだいたい理解できたと回答され、全体を通しての理解度はますますの状況でした。



1日コース 東京会場の様子



1日コース アンケート結果



1日コース 参加者の内訳

●2日コース ～実践！JPGISテクニカルセミナー～

■テーマと主な内容

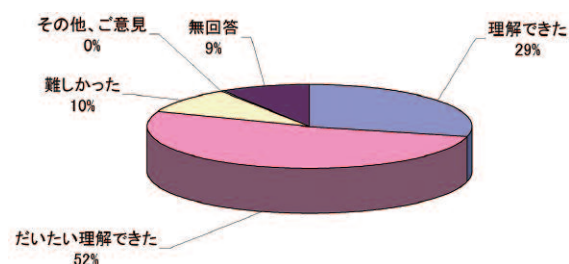
	テーマ	主な内容
1日目	測量行政の動向と製品仕様書	・「作業規程の準則」改正のポイントとJPGISの概要
	製品仕様書のツボ	・製品仕様書の記載事項の説明とUMLクラス図の説明
	(昼食)	
	製品仕様書の作成演習	・製品仕様書エディタを用いた演習
	地理空間情報の作成演習Ⅰ	・UMLクラス図とGISの関係 ・GISソフトを用いた地理空間情報の作成演習（点・線等）
2日目	XMLに基づく符号化規則	・XMLの概要とJPGISに準拠したXMLの特徴（紙上演習含）
	(昼食)	
	地理空間情報の作成演習Ⅱ	・GISソフトを用いたネットワークデータの構築演習
	品質評価とメタデータ	・品質評価の概要と記載方法の説明 ・メタデータの説明とメタデータエディタによる演習
	既存製品仕様書の変更・応用パターン	・製品仕様書の変更・応用パターンと既存製品仕様書の説明

主に作業機関の方々で約70名が参加されました。JPGISの基本的な構造、キーワード等を理解できるよう、パソコンと演習用ツールを使用して、JPGISに準拠した製品仕様書やXMLデータを、実際に手を動かして作成していただきました。その甲斐あってか80%以上の方に理解できた、またはだいたい理解できたと回答をいただき好評でした。

準則では、公共測量の発注に当たってJPGISに準拠した製品仕様書を定めなければならないとされ、国土院から続々と製品仕様書のサンプルが公開されています。今後

の公共測量作業ではJPGISの理解が必須になります。本セミナーがみなさまのお役に立てることを心より願っております。

なお測技協では、JPGIS適合性認証事業により、皆様で作成された製品仕様書やGISソフトのJPGISへの適合性を第三者の立場で客観的に評価しております。



2日コース アンケート結果



2日コース 大阪会場の様子